

## 平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年 7月 23日

上場会社名 日本興業株式会社  
 コード番号 5279  
 代表者 代表取締役社長 坂口 昌平  
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員 山本 秀勝

上場取引所 JQ  
 URL <http://www.nihon-kogyo.co.jp>

TEL (087) 894 - 8130

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績(平成19年4月1日 ~ 平成19年6月30日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	3,391	3.1	231	-	241	-	126	-
19年3月期第1四半期	3,500	7.2	-	-	-	-	-	-
19年3月期	19,589		143		115		133	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	8	27	-	-
19年3月期第1四半期	-	-	-	-
19年3月期	8	75	-	-

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年3月期第1四半期	19,487	5,031	25.8	329	51			
19年3月期第1四半期	-	-	-	-	-			
19年3月期	21,187	5,178	24.4	339	16			

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
20年3月期第1四半期	46	51	72	940				
19年3月期第1四半期	-	-	-	-				
19年3月期	345	1,425	1,055	1,018				

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	第1四半期末	
19年3月期第1四半期	円	銭
	-	-
20年3月期第1四半期	-	-

3. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日） 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	7,500	(2.7)	370	( - )	400	( - )	250	( - )	16	37
通期	19,800	(1.1)	240	(67.1)	200	(73.5)	150	(12.2)	9	82

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 [新規 - 社(社名 - ) 除外 - 社(社名 - )]
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 1. 売上高以外の四半期経営成績の開示は当四半期から行っているため、前年同四半期については記載していません。

2. 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想には、さまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期のわが国経済は、引き続き企業収益は堅調に推移し設備投資の増加や雇用環境の改善が進むなか、景気は緩やかな回復基調で推移してまいりました。しかしながら、公共事業の減少や原材料価格の値上がりなどのコスト上昇により、景気の先行きには不安感が残りました。

このような状況のもと、当グループは組織を一部見直し、事業本部を集約・一元化して、それぞれの地域特性に柔軟、かつ、スピーディーに対応した事業展開を図るとともに、公共事業の重点予算分野ならびに民間の再開発事業などへの営業に注力いたしました。公共事業そのものの減少により、当第1四半期の連結業績は売上高で前年同期比3.1%減の33億91百万円、営業損失2億31百万円、経常損失2億41百万円、四半期純損失は1億26百万円となりました。

各部門の状況は以下のとおりです。

## (部門別売上高の状況)

部門	期別		前第1四半期		当第1四半期		前連結会計年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
都市環境部門			961	28.3	6,375	32.5		
エクステリア部門			648	19.1	2,469	12.6		
土木部門			1,782	52.6	10,745	54.9		
合計	3,500	100.0	3,391	100.0	19,589	100.0		

## (都市環境部門)

主要な売上高を占める舗装材は、大型物件が減少したものの、社会ニーズに対応したバリアフリータイプ、環境への配慮と負荷軽減に繋がる保水・透水タイプの製品群が堅調に推移し、当部門の売上高は、9億61百万円となりました。

## (エクステリア部門)

ガーデン製品アイテムの「立水栓」、「リアルウッドランバー」などの擬木製品は堅調に推移し、また、当社オリジナル製品の値上げ効果もあり、当部門の売上高は、6億48百万円となりました。

## (土木部門)

公共事業の削減や繰り延べ物件が減少したことなどで、治水、治山関係の用に供される河川・護岸、擁壁用製商品が減収となり、当部門の売上高は、17億82百万円となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の純資産は、前期末に比べて16億99百万円減少し、194億87百万円となりました。これは主に、売上債権が減少したことなどによるものです。また、当第1四半期における連結ベースの現金及び現金同等物は、前期末に比べ77百万円減少し、9億40百万円となりました。

当第1四半期までのキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期における営業活動による資金は、税金等調整前四半期純損失を2億38百万円計上し、仕入債務が14億64百万円減少したものの、売上債権が19億62百万円減少、減価償却費1億8百万円などにより、46百万円となりました。

### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期における投資活動による資金は、設備投資などにより51百万円となりました。

### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期における財務活動による資金は、長期借入金の減少、配当金の支払いなどにより72百万円となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき予想しました結果、平成19年5月1日に発表しました業績予想値に変更はありません。

なお、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

中間財務諸表作成基準に準拠しつつ、投資家等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で、引当金の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しています。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5.（要約）四半期連結財務諸表

(1)（要約）四半期連結貸借対照表

（単位：千円、％）

科 目	前年同四半期末	当四半期末	増 減		(参考)前期末
	(平成19年3月期 第1四半期末)	(平成20年3月期 第1四半期末)	金 額	増減率	(平成19年3月期末) 金 額
(資産の部)					
流動資産					
1 現金及び預金	-	940,380	-	-	1,018,263
2 受取手形及び売掛金	-	7,205,226	-	-	9,167,367
3 たな卸資産	-	1,915,105	-	-	1,713,184
4 繰延税金資産	-	124,081	-	-	709
5 その他	-	310,481	-	-	287,487
貸倒引当金	-	41,152	-	-	51,691
流動資産合計	-	10,454,122	-	-	12,135,320
固定資産					
1 有形固定資産					
(1)建物及び構築物	-	2,133,485	-	-	2,170,023
(2)機械装置及び運搬具	-	703,205	-	-	726,732
(3)土地	-	4,929,511	-	-	4,918,019
(4)建設仮勘定	-	11,584	-	-	4,047
(5)工具器具備品	-	172,508	-	-	178,229
有形固定資産合計	-	7,950,295	-	-	7,997,052
2 無形固定資産	-	309,117	-	-	314,103
3 投資その他の資産					
(1)投資有価証券	-	586,623	-	-	556,159
(2)長期貸付金	-	55,800	-	-	55,800
(3)その他	-	245,019	-	-	234,867
貸倒引当金	-	113,682	-	-	106,069
投資その他の資産合計	-	773,759	-	-	740,757
固定資産合計	-	9,033,172	-	-	9,051,914
資 産 合 計	-	19,487,295	-	-	21,187,234

（単位：千円、％）

科 目	前年同四半期末	当四半期末	増 減		(参考)前期末
	〔平成19年3月期 第1四半期末〕	〔平成20年3月期 第1四半期末〕	金 額	増減率	(平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額(千円)
(負債の部)					
流動負債					
1 支払手形及び買掛金	-	4,362,142	-	-	5,592,522
2 短期借入金	-	8,173,550	-	-	8,173,550
3 未払法人税等	-	12,451	-	-	39,820
4 未払消費税等	-	17,066	-	-	81,036
5 未払費用	-	180,885	-	-	183,590
6 賞与引当金	-	119,907	-	-	77,993
7 その他	-	361,532	-	-	522,620
流動負債合計	-	13,227,535	-	-	14,671,134
固定負債					
1 長期借入金	-	946,350	-	-	986,400
2 繰延税金負債	-	82,956	-	-	77,356
3 退職給付引当金	-	58,379	-	-	65,652
4 その他	-	140,980	-	-	209,265
固定負債合計	-	1,228,665	-	-	1,337,673
負債合計	-	14,456,200	-	-	16,008,808
(純資産の部)					
株主資本					
1 資本金	-	2,019,800	-	-	2,019,800
2 資本剰余金	-	2,016,584	-	-	2,016,584
3 利益剰余金	-	802,550	-	-	974,698
4 自己株式	-	5,992	-	-	5,944
株主資本合計	-	4,832,943	-	-	5,005,139
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	-	198,151	-	-	173,287
評価・換算差額等合計	-	198,151	-	-	173,287
純資産合計	-	5,031,094	-	-	5,178,426
負債及び純資産合計	-	19,487,295	-	-	21,187,234

（注）1．金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2．平成19年度から四半期財務諸表を作成しているため、前年同四半期の実績及びこれに対する増減率の記載は行っておりません。

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期	当四半期	増 減		(参考) 前期末
	(平成19年3月期 第1四半期)	(平成20年3月期 第1四半期)	金 額	増減率	(平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	-	3,391,616	-	-	19,589,866
売上原価	-	2,930,748	-	-	16,676,805
売上総利益	-	460,867	-	-	2,913,060
販売費及び一般管理費	-	692,233	-	-	2,769,412
営業利益又は営業損失( )	-	231,365	-	-	143,648
営業外収益	-	30,880	-	-	79,000
受取利息	-	2,113	-	-	9,235
雑収入	-	28,766	-	-	69,764
営業外費用	-	41,246	-	-	107,365
支払利息	-	28,146	-	-	79,154
雑損失	-	13,100	-	-	28,210
経常利益又は経常損失( )	-	241,731	-	-	115,283
特別利益	-	3,427	-	-	105,163
特別損失	-	277	-	-	55,609
税金等調整前四半期純損失 ( )又は当期純利益	-	238,581	-	-	164,837
法人税、住民税及び事業税	-	8,652	-	-	32,201
法人税等調整額	-	120,892	-	-	995
四半期純損失( ) 又は当期純利益	-	126,342	-	-	133,631

(注) 1. 金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成19年度から四半期財務諸表を作成しているため、前年同四半期の実績及びこれに対する増減率の記載は行っておりません。



(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第1四半期	当四半期 〔平成20年3月期〕 第1四半期	(参考) 前期 (平成19年3月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期純損失( )又は当期純利益	-	238,581	164,837
減価償却費	-	108,294	410,423
売上債権の減少額( 増加額)	-	1,962,140	432,295
たな卸資産の減少額( 増加額)	-	201,920	316,911
仕入債務の増加額( 減少額)	-	1,464,824	96,930
未払消費税等の増加額( 減少額)	-	63,969	16,043
その他	-	349	137,721
小計	-	100,789	435,129
法人税等の支払額他	-	54,223	89,179
営業活動によるキャッシュ・フロー	-	46,566	345,950
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	-	58,976	1,096,660
貸付金の回収による収入	-	15,000	35,350
その他	-	7,854	363,789
投資活動によるキャッシュ・フロー	-	51,831	1,425,099
財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入金の返済による支出	-	40,050	502,950
配当金の支払額	-	32,520	45,686
その他	-	47	1,604,467
財務活動によるキャッシュ・フロー	-	72,618	1,055,831
現金及び現金同等物の増加額( 減少額)	-	77,883	23,317
現金及び現金同等物の期首残高	-	1,018,263	1,041,581
現金及び現金同等物の期末残高	-	940,380	1,018,263

(注) 1. 金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成19年度から四半期財務諸表を作成しているため、前年同四半期の実績及びこれに対する増減率の記載は行っておりません。